

山口大学 公開講座 開放授業

2025年度後期受講生募集のご案内



目 次

公開講座受講のご案内	1
公開講座詳細	2
開放授業受講のご案内	9
開放授業詳細	1 1
アクセスマップ	1 6
公開講座・開放授業後期受講申込書	

お申込みにより取得した個人情報は、個人情報保護の観点から
厳重に管理し、次の目的以外には使用しません。

- ①当該講座又は当該授業への登録及び受講に関する連絡・運営
- ②今後の公開講座等の案内
- ③統計情報の作成

公開講座受講のご案内

1. 公開講座とは

「公開講座」は、地域住民の皆様の知的好奇心に応え、地域社会の知的啓発に役立てることを目的に、山口大学の教員が講師となり、市民の皆様を対象に開講する講座です。

2. 申込方法等

① 受講の申込み

受付開始日 2025（令和7）年7月14日（月）9時00分

締切日 各講座の「申込締切日」欄をご確認ください。

- 電話・FAX・Web・郵送のいずれかの方法でお申し込みください。
※メールでは受け付けていません。

山口大学 公開講座 



Web申込みはこちらから▲

- お申込みの際は、①氏名（ふりがな）、②年代、③性別、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥連絡用メールアドレス、⑦受講希望講座名をお知らせください。
高校生以下の方は学年、山口大学学生の方は学部（所属）もお知らせください。
- 各講座の空き状況は、センターのホームページで確認できます。
- 申込みは先着順に受け付けます。
申込人数が定員に達した場合は、「キャンセル待ち」として受け付けます。

② 受講料の振込み

- 申込受付後、「受講料振込案内」を郵送しますので、振込期限までに指定口座へお振り込みください。
小学生・中学生・高校生・山口大学在学学生は、受講料が無料です。
入金確認完了の連絡はしていません。
振込期限までにご入金を確認できない場合は、受講できません。

③ 受講案内・受講

- 講座開始の1週間前までに、連絡事項等を記載した「受講案内」を郵送します。
- 講座当日は、「受講案内」に記載した会場へ直接お越しください。

3. 留意事項

- 受講を辞退される場合は、必ずセンターまでご連絡ください。
受講料お振込み後に自己都合により受講を辞退される場合、受講料の返還はできません。
受講権利の譲渡、代理出席等お申込者ご本人以外の受講はお断りしています。
- 小学生が受講する場合は、保護者1名の同伴が必要です。
内容によって保護者の方も受講申込みが必要な講座や、中学生であっても保護者同伴が必要となる講座があります。各講座の「定員・条件」欄をご確認ください。
託児所はありません。乳幼児を連れてのご参加はご遠慮ください。
- 講座開講1ヶ月前時点で、最少開講人数5名に満たない場合は、講座の開講を中止します。
既に振り込まれた受講料は、返還します。
- 気象状況、感染症の拡大、講師の体調不良等により、やむを得ず日程を変更する場合があります。
変更した日程での受講が難しく、当該日の受講を辞退・欠席される場合は、受講料を返還します。

12 今日から始めるグリーンライフ（後編）

対面型

講師 竹松 葉子（大学院創成科学研究科（農学）教授）・佐々木 一紀（大学院創成科学研究科（農学）准教授）・高田 暁（技術専門職員）・竹田 重寿（技術専門職員）・石掛 桂士（技術専門職員）・井上 敬之（技術専門職員）

【講座の内容】

グリーンライフという言葉から、皆さんはどのようなことを連想しますか。この講座は、これから野菜・果樹作りにチャレンジしたい方や、農作物の栽培に興味や関心のある方へ向けた、知識や技術を基礎から学び理解するための実践的講座です。緑が身の回りにはとても幸せなことです。是非、この機会に山口大学附属農場で実り多い野菜栽培を学びませんか。教材として、後編では白菜や大根などを取り扱う予定です。

※ 前期開講「今日から始めるグリーンライフ（前編）」の続きのため、前編受講生を優先的に受け付けます。なお、より多くの方に受講していただくため、昨年度（2024年度）、「今日から始めるグリーンライフ（後編）」を受講された方は、お申込みをご遠慮ください。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員・条件】 20名・今日から始めるグリーンライフ（前編）を受講済みの方又は野菜栽培経験の少ない初心者の方

【受講料】 6,500円（傷害保険料を含む。）

【開講日時】

9月19日(金)	10:00~12:00	実習「上手な野菜苗の作り方、秋野菜の播種・植付け」
10月31日(金)	10:00~12:00	講義「昆虫と上手に付き合う作物栽培」
11月14日(金)	10:00~12:00	実習「作物の病気と対策」
11月21日(金)	10:00~12:00	実習「果樹の剪定と管理、秋冬野菜の収穫」

【申込締切日】 9月2日（火）

【後援】 山口市教育委員会

14 ラテン語初級文法講座 III

対面型

講師 南雲 泰輔（人文学部准教授）

【講座の内容】

ラテン語は、古代ローマ人によって使用された言語です。この講座では、ラテン語の格言 *Festina lente*（ゆっくり急げ）に従い、田中利光『ラテン語初歩 改訂版』（岩波書店、2002年）をテキストとして、ローマ帝国の歴史や文化にも言及しつつ、初級文法を基本からゆっくりと学んでいきます。今年度のラテン語初級文法講座 III では、少しだけペースを上げて、テキストの第 XX 課から第 XXXV 課までの 16 課分を扱います。テキストは、講座初回までに各自で入手の上、毎回持参してください。この講座から初めて受講される方は、テキスト第 XIX 課までを独習済みであることが必要です。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員・条件】 20名・ラテン語初級文法講座 I・II を受講済みの方又はテキスト第 XIX 課までを独習済みの方

【受講料】 8,000円

【開講日時】

10月1日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XIX 課までの復習、第 XX 課
10月8日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXI 課・第 XXII 課
10月15日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXIII 課
10月22日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXIV 課・第 XXV 課
10月29日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXVI 課・第 XXVII 課
11月12日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXVIII 課・第 XXIX 課
11月19日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXX 課
11月26日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXXI 課・第 XXXII 課
12月3日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXXIII 課
12月10日(水)	11:00~12:00	テキスト第 XXXIV 課・第 XXXV 課

【申込締切日】 9月11日（木）

【後援】 山口市教育委員会

15

レクチャーコンサート ～シューベルト以前のリートを辿って～

対面型

講師 白岩 洵(教育学部講師)・脇淵 陽子(学外講師)

【講座の内容】

この講座は、レクチャーにより作曲家や作品への理解を深めるとともに、講師による実演を通して、より多角的に音楽作品を楽しんでいただくことを目的とします。

今回は、シューベルト以前のリートをテーマに、J.S.バッハの次男 C.Ph.E. バッハ、そして F.シューベルトに大きな影響を与えた J.R. ツムシュテークを取り上げます。

【開講場所】 吉田キャンパス (山口市)

【定員・条件】 40名・どなたでも (小学生受講に伴う同伴者は要申込)

【受講料】 2,400円

【開講日時】

10月5日(日)	15:00~16:30	C.Ph.E. バッハを中心としたレクチャー
11月2日(日)	15:00~16:30	J.R. ツムシュテークを中心としたレクチャー

【申込締切日】 9月17日(水)

【後援】 山口市教育委員会

16

文化財修復について：萩市南明寺・賓頭盧坐像復元 (3Dプリント仏像模型彩色実習を含む)

対面型

講師 上原 一明(教育学部教授)・平川 和明(教育学部准教授)・菊屋 吉生(山口大学名誉教授)

【講座の内容】

この講座では、萩市南明寺・賓頭盧坐像(びんずるごぞう)復元の実際と賓頭盧坐像の作者・藤田長右衛門についての概要、解説を通して、山口学研究プロジェクトで行われた文化財修復について紹介します。

また、3Dプリンターで制作した賓頭盧坐像の3Dモデルを彩色する実習を通して、文化財の保存修復の意義を実感することができます。

【開講場所】 吉田キャンパス (山口市)

【定員・条件】 15名・どなたでも

【受講料】 4,800円

【開講日時】

10月18日(土)	10:00~12:00	講義「萩市南明寺・賓頭盧坐像復元の実際と作者の概要、解説」
	13:00~17:00	実習「3Dプリント仏像模型彩色」

【申込締切日】 10月1日(水)

【後援】 山口市教育委員会

17 知っておこう相続法 ～相続でもめないための基礎知識～

対面型

講師 小林 友則（経済学部准教授）

【講座の内容】

あまり法律とかかわりのない生活を送っている人でも、必ず法律のお世話になるのが“相続”というライフイベントです。相続はお金がかからむだけに、もめるご家庭も少なくありません。しかし、相続に関する基本的なルールを知っているのと知らないのとでは、相続に関わるもめごとの有無・大小はだいぶ違ってきます。そこでこの講座では、民法が定めている相続の基本的なルールについてお話しします。弁護士のお世話になる前に、相続のこと、ちょっと知ってみませんか？

※ 相続税については扱いません。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員・条件】 30名・どなたでも

【受講料】 6,000円

【開講日時】

10月20日(月)	13:30～15:00	誰が相続するの？(1)－相続する人を決める基本ルールー
10月27日(月)	13:30～15:00	誰が相続するの？(2)－相続から除外してもらうためにはー
11月10日(月)	13:30～15:00	どれだけもらえるの？(1)－相続分の決め方ー
11月17日(月)	13:30～15:00	どれだけもらえるの？(2)－遺産の分け方ー
12月1日(月)	13:30～15:00	基本ルールを修正しよう！－遺言と遺留分ー

【申込締切日】 10月1日（水）

【後援】 山口市教育委員会

18 がん予防に役立つミニ知識

対面型

講師 齊田 菜穂子（大学院医学系研究科教授）・紙谷 恵子（大学院医学系研究科講師）・中藤 ゆか（大学院医学系研究科助教）・竹根 紀美恵（大学院医学系研究科助手）・前田 梨恵（医学部附属病院看護師）

【講座の内容】

がんは2人に1人が罹患する時代であり、がんとともに生活する方が増えています。私たちは日頃病気になったら、どのように過ごすのか考えていますでしょうか。今、患者本人の意思を家族が知って、最後を過ごしているのかということが話題になっています。

そこで、講義の1日目はがんの現状とがん予防、リラクゼーション、ピラティスを、2日目は自分や家族はどう生きたいか、最期をどう過ごしたいかなど人生会議について学びましょう。

【開講場所】 小串キャンパス（宇部市）

【定員・条件】 30名・どなたでも

【受講料】 3,250円（傷害保険料を含む。）

【開講日時】

10月25日(土)	10:00～11:00	講義「がんの現状、患者の心理、ストレスとは」
	11:00～11:30	実習「リラクゼーション実習」
	11:30～12:00	実習「ピラティス 運動」
10月26日(日)	10:00～10:30	講義「人生会議について」
	10:30～12:00	人生会議について演習

【申込締切日】 10月8日（水）

【後援】 宇部市

講師 赤壁 善彦（大学院創成科学研究科（農学）教授）・田中 和広（山口大学名誉教授）

【講座の内容】

地下に賦存する地下水について、調査方法、基礎的知識を簡単な実験を行いながら学びます。山口県内の地下水や分布する温泉水の特徴から、地下水が4つのタイプに区分されることを紹介し、新たな温泉の楽しみ方を提案します。

一方、その水で醸した日本酒の造りの種類、成分、風味と表現方法、飲み方などを学び、日本酒の香り成分と水の試飲を体験することで、山口県の水で醸した各地域の日本酒の特色と味わい方を知ることができます。

※ 水の試飲と、香りサンプルを嗅ぐ体験があります。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員・条件】 20名・どなたでも

【受講料】 4,800円

【開講日時】

10月30日(木)	13:00～16:00	山口県の地下水および温泉の泉質と効能について解説
11月6日(木)	13:00～16:00	山口県の日本酒の造り・成分・風味などの特徴について解説

【申込締切日】 10月10日（金）

【後援】 山口市教育委員会

講師 山下 大喜（教育学部講師）・山岡 浩二（学外講師）

【講座の内容】

激動する幕末の時代に藩主のリーダーシップのもとで文教改革に着手し、豊富な人材を輩出した藩があります。津和野藩では、藩校養老館の改革や江戸への遊学制度などが展開され、明治にも活躍する人材が巣立ってきました。

この講座では、津和野が輩出した森鳴外や西周に着目し、幕末期津和野から時代を生き抜くヒントを探っていきます。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員・条件】 40名・どなたでも

【受講料】 3,600円

【開講日時】

10月18日(土)	14:00～15:30	講義「幕末期津和野と藩校改革」
11月1日(土)	14:00～15:30	講義「森鳴外と津和野」
11月8日(土)	14:00～15:30	講義「西周と津和野、そして森鳴外」

【申込締切日】 10月1日（水）

【後援】 山口市教育委員会

21 一緒に、外国文学、日本文学を読み、自由に語り合しましょう

対面型

講師 藤原 まみ (国際総合科学部准教授)

【講座の内容】

日本語で書かれた作品(二葉亭四迷・李良枝)や日本語に翻訳された作品(カナファーニー・マラマッド)と一緒に読みましょう。作品を読んで感じた思いを自由に表し、同時に、他の方の自分とは違う感じ方・考え方を知り、文学を読む喜びを共有しませんか?文学作品は開かれたものです。「一つの正しい読み」などはありません。自分とは違う、他者の読みを共有することによって、作品の新たな面に出会いましょう。

※ 作品はご自身で用意の上、ご持参してください。ただし、マラマッド『ドイツ難民』は講座用のコピーをご用意します。

【開講場所】 吉田キャンパス(山口市)

【定員・条件】 15名・どなたでも

【受講料】 4,000円

【開講日時】

12月22日(月)	15:00~16:10	ガッサーン・カナファーニーの『ハイファに戻って』を読む
1月19日(月)	15:00~16:10	マラマッドの『ドイツ難民』を読む
2月2日(月)	15:00~16:10	二葉亭四迷の『細君』を読む
2月16日(月)	15:00~16:10	李良枝(イ・ヤンジ)の『かずきめ』を読む

【申込締切日】 12月4日(木)

【後援】 山口市教育委員会

91 【センター企画型】三島由紀夫と戦後文化

対面型

講師 中元 さおり (人文学部准教授)

【講座の内容】

戦後を代表する作家三島由紀夫は、小説や評論だけでなく、映画や演劇など幅広い表現活動を展開しました。その多面的な活動について、同時代の高度経済成長期の文化やメディアとの関わりを中心に紹介します。戦後という時代を駆け抜けた三島について、生誕100年を迎えた現在の視点から改めて考えていきます。

【開講場所】 笑顔満開通り ルルサス防府(ルルサス文化センター交流室1)
(山口県防府市栄町1丁目5-1)

【定員・条件】 30名・どなたでも

【受講料】 4,400円

【開講日時】

9月6日(土)	13:00~14:20	〈三島由紀夫と映画〉をテーマに、映画化された作品だけでなく、製作や出演した映画作品について考えます。
	14:30~15:50	〈三島由紀夫と若者文化〉をテーマに、同時代の若者文化との関わりについて考えます。
9月20日(土)	13:00~14:20	〈三島由紀夫と雑誌メディア〉をテーマに、大衆向け雑誌での活動と読者層への関心について考えます。
	14:30~15:50	〈三島由紀夫と現代〉をテーマに、今なお多くの表現者に影響を及ぼしている三島の存在について考えます。

【申込締切日】 8月20日(水)

【共催】 防府市教育委員会

講師 脇田 浩二（地域未来創生センター教授（特命））・楳原 京子（教育学部准教授）・白井 孝明（萩市ジオパーク専門員）

【講座の内容】

「ジオパーク」とは、地質学的重要性を有するサイトや景観が、保護・教育・持続可能な開発が一体となった概念によって管理された単一の又は統合された地理的領域をいいます。山口県には、日本ジオパーク委員会により「日本ジオパーク」に認定された萩ジオパーク（2018年認定）と Mine 秋吉台ジオパーク（2015年認定）があります。

両ジオパークの地球科学的意義や両ジオパークが取り組んでいる保護・教育・持続可能な開発の方法等について、講義とフィールド学習を通して学ぶことで、両地域の魅力を再発見していただくとともに、変動し続ける自然や地球の未来について改めて考える契機としていただきたいと思います。

フィールド学習では、笠山山頂展望台で笠山火山について学び、明倫学舎周辺から城下町、萩城（指月山）までを実際に歩くことで、低地の地形と土地利用との関わりやこの地域におけるマグマ活動の一端を実感していただきます。

【開講場所】 萩・明倫学舎 他

（山口県萩市江向602）

【定員・条件】 25名・どなたでも（小学生受講に伴う同伴者は要申込）

【受講料】 4,050円（傷害保険料を含む。）

【開講日時】

11月22日(土)	12:00～12:30	講義「ジオパークって何？」
	12:30～13:00	講義「萩ジオパークの紹介」
	13:00～13:35	バス移動（萩・明倫学舎～笠山山頂展望台）
	13:35～14:15	フィールド学習「萩の火山と人々の暮らし」
	14:15～14:50	バス移動（笠山山頂展望台～萩・明倫学舎）
	14:50～16:20	フィールド学習「凸凹からとらえる萩城下町」
	16:20～16:45	バス移動（指月公園～萩・明倫学舎）
	16:45～17:00	講義「本日のまとめ」

【申込締切日】 11月5日（水）

【共催】 萩市

【後援】 Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会



講師 水野 拓也（共同獣医学部教授）・上林 聡之（共同獣医学部助教）・砂原 央（共同獣医学部助教）・根本 有希（共同獣医学部助教）

【講座の内容】

山口大学動物医療センターは、1966年に前身の附属家畜病院が現在の場所に設置されて以来、地域の動物診療施設として、大動物から小動物に至る様々な動物の診療に携わると共に、教育病院としても機能してきました。現在、同センターは、西日本における紹介専門の中核病院（二次診療施設）として機能しており、人口が20万人に満たない山口市にあるにもかかわらず、年間約10,000件の診療実績を誇っています。

この講座では、伴侶動物の長寿化に伴い切り離せない問題となっているさまざまな病気に対して、同センターが行っている先進的な治療方法や研究等を紹介し、伴侶動物と共に生きることに一つについて一緒に考えていきます。

【開講場所】 KDDI 維新ホール（予定）
（山口県山口市小郡令和1丁目1-1）

【定員・条件】 50名・伴侶動物と暮らしている方、獣医学に興味がある方

【受講料】 1,600円

【開講日時】

11月16日(日)	14:00~14:30	山口大学動物医療センターってこんなところ～内科診療もあわせて～
	14:35~15:05	犬猫の心臓病と治療法
	15:15~15:45	犬と猫のがんに対する放射線治療 —穏やかな時間を共に過ごすために—
	15:50~16:20	最先端の治療法を研究開発し、がんの動物を治療する

【申込締切日】 10月29日（水）

【後援】 山口市教育委員会



開放授業受講のご案内

1. 開放授業とは

「開放授業」は、山口大学が開設する学生向けの正規の授業科目を地域住民の皆様には開放している事業です。学生たちとともに同じ教室で山口大学の授業に触れることができます。

2. 申込方法等

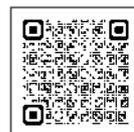
① 受講の申込み

受付開始日 2025（令和7）年7月14日（月）9時00分

締切日 2025（令和7）年8月8日（金）17時00分

- 電話・FAX・Web・郵送のいずれかの方法でお申し込みください。
※メールでは受け付けていません。

山口大学 開放授業



Web申込みはこちらから▲

- お申込みの際は、①氏名（ふりがな）、②年代、③性別、④郵便番号・住所、⑤電話番号、⑥連絡用メールアドレス、⑦受講希望授業科目名をお知らせください。

② 受講の決定

- 受講が決定した方には、2025（令和7）年9月中旬までに受講決定通知を郵送します。
- 申込人数が定員を超えた場合は抽選を行い、抽選結果は郵送でお知らせします。
受講生の決定は先着順ではありません。
抽選結果に関する個別のお問合せにはお答えできません。

③ 受講料の振込み

- 受講決定通知に記載している振込期限までに指定口座へお振り込みください。
入金確認完了の連絡はしていません。
振込期限までにご入金を確認できない場合は、受講できません。
開講曜日・時間が「未定」となっている授業は、受講決定通知郵送時に日程をお知らせします。
確定した日程での受講が難しく、受講を辞退される場合は、お振込前にセンターまでご連絡ください。

④ 受講案内・受講

- 授業開始の1週間前を目途に、連絡事項やシラバス等を記載した「受講案内」を郵送します。
- 授業当日は、「受講案内」に記載した教室に直接お越しください。

3. 開設期間

後期	2025（令和7）年10月1日（水）	～	2026（令和8）年2月5日（木）
後期前半	2025（令和7）年10月1日（水）	～	2025（令和7）年11月29日（土）
後期後半	2025（令和7）年12月1日（月）	～	2026（令和8）年2月5日（木）

※ 共同獣医学部2～6年生を対象とした授業については、後期授業終了日が2月6日（金）

4. 難 易 度

開放授業選択の際の目安として、授業ごとに難易度を4段階で示しています。

- | | |
|---|---|
| A | 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とする授業（大学1年生程度） |
| B | やや高度な内容であり、当該専門分野において系統立てた学習がなされていることを前提とする授業（大学2、3年生程度） |
| C | 高度な内容であり、当該専門分野において系統立てた学習がなされていることを前提とする授業（大学3、4年生程度） |
| D | 学部卒業程度の内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされており、更に独自の研究テーマがはっきりしていることを前提とする授業（大学院生程度） |

5. 留 意 事 項

- 入学試験に合格する程度の学力を持つ「高等学校卒業以上の年齢」を対象とした内容となっているため、高校生及び高校生に相当する年齢以下の方は受講できません。
- 開放授業の受講をもって単位の認定は行いません。
- 授業時間内での学習を原則とし、授業時間外の質疑等には応じかねる場合があります。
- 対面で実施予定ですが、感染症拡大時にはオンライン又はオンデマンドで授業を実施する可能性があります。オンライン又はオンデマンドとなった場合でも受講可能な方のみお申し込みください。

授業によっては、山口大学の講義支援システム（Moodle）、国立獣医学系大学連携教育システム（Glexa）や遠隔会議システム（GoogleMeet等）を使用することがあります。

※オンライン・オンデマンドでの受講又は講義支援システム等の利用時の受講生の要件

- | |
|---|
| 1. 自宅等にインターネット環境が整っていて（データ通信量無制限が望ましい。）、電子メールの送受信ができること |
| 2. インターネットに接続して使用できるパソコンやタブレット端末（スマートフォンは推奨しない。）があること |
| 3. パソコンの基本操作（文字入力、添付ファイルのダウンロード、インターネット検索等）ができること |

- 正規の授業科目のスケジュール上、このパンフレット作成時に開講曜日・時間が未確定の授業科目については、「未定」と記載しています。開講曜日・時間が決定次第、センターホームページ上にある各授業科目の「授業の詳しい内容」ページを更新します。
- 受講を辞退される場合は、必ずセンターまでご連絡ください。
受講料お振込み後に自己都合により受講を辞退される場合、受講料の返還はできません。
受講権利の譲渡、代理出席等お申込者ご本人以外の受講はお断りしています。
- 本学学生の履修登録がなく、授業自体が開講されなくなった場合は、開放授業を実施しません。
この場合、受講料は返還します。
- 授業担当教員の都合等により、休講及び教室変更となる場合があります。授業担当教員から授業時間内に連絡ができなかった場合や気象状況の悪化により急遽休講となる場合は、センターから個別に連絡します。
- 試験実施に伴い、授業計画に変更が生じる可能性があります。

講師 上田 由紀子（人文学部教授）

人文学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

高校までに学んだ英文法の知識を整理しながら、現代英語における文の形式的特徴や、意味的・機能的特徴について言語学的観点から概観する理論言語学の入門コースです。適切な用例を用いて、英語の言語事実について観察し、根拠を明らかにしながら、人間の頭の中で、どのような言語の仕組みが働いているのかを検討します。また、学術論文に使用されている典型的な表現や専門用語を英語と日本語の両言語で理解し、利用できることを到達目標としています。英語教育に関心のある方歓迎です。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員】 5名

【受講条件】 どなたでも

【受講料】 9,000円

【開講日時】 金曜日 16時20分～17時50分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。1回目の授業の際に購入場所等をお知らせします。

10 英語学講読（統語論）

講師 上田 由紀子（人文学部教授）

人文学部専門科目（難易度B）

【 内 容 】

「英語学（統語論）」の入門書を英語で読み進めていきます。統語論（人間言語の構造と派生のシステム）の研究分野を垣間見ることが出来ます。英語のほか、フランス語、イタリア語、中国語、日本語などにも触れながら、人間言語の共通の仕組みと言語間の違いを生み出す仕組みについて学んでいきます。英語学（理論言語学）の特に統語論に関する専門用語を英語と日本語の両言語で理解できるように講義します。

また、観察→一般化→仮説→検証という学問としての議論の流れを、この授業を通して習得することができます。「ことばの仕組み」に興味がある方歓迎です。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員】 5名

【受講条件】 高校卒業程度の英語力が必要です。

【受講料】 9,000円

【開講日時】 火曜日 14時40分～16時10分

【連絡事項】

印刷物を配布しますので、教科書の購入は不要です。

講師 角川 博哉（共同獣医学部教授）

共同獣医学部専門科目（難易度C）

【 内 容 】

この授業では、産業動物の予防管理学について学びます。最初に主要な家畜の飼養管理法と様々な事故予防法の基本を学んだ後、代謝疾病や周産期疾病の発症メカニズムの背景にある、泌乳調節、母体へのダメージ、注意を要する乾乳期や移行期について学び、続いてTMR法、乾乳期・移行期・産褥期などの管理法、子畜の死亡につながる要因と対策について学びます。また、環境ストレスの影響や、放牧等のLISA型システムでの事故、群レベルでの予防管理といった知識も重要なため学びます。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員】 3名

【受講条件】 高校卒業程度の化学と生物の知識があり、畜産業に関わりがある方

【受講料】 9,000円

【開講日時】 水曜日 10時30分～12時00分

【連絡事項】

教科書の購入は不要です。

国立獣医学系大学連携教育システム（Glexa）を使用します。

講師 藤原 まみ（国際総合科学部准教授）

国際総合科学部専門科目（難易度A）

【 内 容 】

この授業では、日本のアニメ、コミック、歌詞、映画、伝統芸能、随筆、小説などを素材にして、日本語の文字や音、日本文化、日本語文学の特徴を学生や留学生と協働して学び、日本文化・日本語文学について考えることを通して、アジアや欧米など世界の様々な文化・文学、自国の文化・文学についても考えます。

ポーランド、オーストリア、台湾、中国との研究者や学生を交えたオンライン交流授業を行う予定です。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員】 5名

【受講条件】 日本文学や日本文化について学ぶことに、関心のある方が望ましい。

【受講料】 9,000円

【開講日時】 月曜日 16時20分～17時50分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。『日本近代短篇小説選 昭和篇Ⅰ（岩波文庫）』紅野敏郎ほか/編（岩波書店）

教科書の他に課題図書を使用します。別途ご案内しますので各自でご用意ください。課題提出に講義支援システム（Moodle）を使用しますが、技術的に難しい場合は提出不要です。オンライン交流授業は、各自で遠隔会議システム（GoogleMeet）に接続して行います。

講師 藤原 まみ (国際総合科学部准教授)

国際総合科学部専門科目 (難易度A)

【 内 容 】

様々な文化圏の文学テクストを読みながら、文学テクストの基礎的な読み方を学びます。テクストについて自身の意見を持ち、それを他者に向けて表現すること、自分とは違う他者の意見を知り、違いを理解することを通じて、文化多様性について関心を持つことを目指します。

【開講場所】 吉田キャンパス (山口市)

【定員】 5名

【受講条件】 課題テクストを読み、授業に積極的に参加できる方。

【受講料】 4,500円

【開講日時】 木曜日 14時40分～16時10分

【連絡事項】

教科書の購入が必要です。

『文学テクスト入門』前田愛／著 (筑摩書房)

教科書の他にも課題図書を使用する可能性があります。その際は、別途ご案内しますので各自でご用意ください。課題提出に講義支援システム (Moodle) を使用しますが、技術的に難しい場合は提出不要です。

講師 山本 冴里 (国際総合科学部准教授)

国際総合科学部専門科目 (難易度A)

【 内 容 】

この授業では、少人数のグループに分かれ、グループごとに、はじめて学ぶ言語 (国際総合科学部の交換留学先大学がある国・地域の言語を原則としますが、他言語でも可) の学習に取り組みます。その際は、合理的かつ自分にあったやり方を探し、自律的に言語を学んでいきます。また、留学生の話を聴くことで、自分自身が当然と思っている事柄から距離をとり、相対化することを学びます。

【開講場所】 吉田キャンパス (山口市)

【定員】 5名

【受講条件】 スマートフォンやパソコンを使い慣れていること (講義時間中にも多用します)。
ある程度英語が使えること。

【受講料】 4,500円

【開講日時】 木曜日 13時00分～14時30分

【連絡事項】

資料は適宜配布しますので、教科書の購入は不要です。

ノートパソコン又はスマートフォンを持参してください。講義支援システム (Moodle) を使用します。

講師 森 朋也 (教育学部准教授)

共通教育科目 (難易度A)

【 内 容 】

この授業では、市場における価格メカニズム、資源配分・所得分配の効率性、資本主義の論理、労働と仕事、土地と自然環境、信用と社会関係について学び、地域社会が市場経済の拡大の中で、どのような変容を遂げているかを考えます。そのうえで、「コモンズ」論の視点から地域社会の持続可能性について考えていきます。

【開講場所】 吉田キャンパス (山口市)

【定員】 5名

【受講条件】 特になし。経済の専門用語がでてくるが、それに抵抗がなく、自発的に調べることができることが望ましい。

【受講料】 4,500円

【開講日時】 水曜日 8時50分～10時20分

【連絡事項】

教科書の購入は不要です。

講師 小野 史典 (教育学部准教授)

共通教育科目 (難易度A)

【 内 容 】

人間の心の働きを、科学的な視点から概観します。特に、人間の認知的側面に焦点を当て、知覚、発達、学習、動機、記憶など我々の生活場面における心的メカニズムを論考します。

現代のさまざまな分野における発達環境や人づくりの面から、人間の心理・発達や人材育成について理解し考察する力を養うことを目標とします。

【開講場所】 吉田キャンパス (山口市)

【定員】 1名

【受講条件】 どなたでも

【受講料】 4,500円

【開講日時】 火曜日 8時50分～10時20分

【連絡事項】

教科書の購入は不要です。

No.18と同じ内容です。

講師 小野 史典（教育学部准教授）

共通教育科目（難易度A）

【 内 容 】

人間の心の働きを、科学的な視点から概観します。特に、人間の認知的側面に焦点を当て、知覚、発達、学習、動機、記憶など我々の生活場面における心的メカニズムを論考します。

現代のさまざまな分野における発達環境や人づくりの面から、人間の心理・発達や人材育成について理解し考察する力を養うことを目標とします。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員】 1名

【受講条件】 どなたでも

【受講料】 4,500円

【開講日時】 木曜日 13時00分～14時30分

【連絡事項】

教科書の購入は不要です。

No.17と同じ内容です。

講師 角川 博哉（共同獣医学部教授）

農学部専門科目（難易度C）

【 内 容 】

家畜飼養の場では、エネルギー代謝に対する十分な理解の基に過肥や^{さくそう}削瘦の無い健康的な管理をすることをはじめ、疾病を予防し生産性を高めるための広範囲な知識が求められます。また、消費者から安全・安心な畜産物生産を強く求められている事も念頭におく必要があります。また、家畜飼養についての知識体系は、ペットや野生動物と接するための土台にもなります。

この授業では、栄養素、飼料の種類、飼料エネルギー代謝、エネルギーの利用、日本飼料基準、飼料価値の分析、衛生管理、動物の特性などについて学びます。

【開講場所】 吉田キャンパス（山口市）

【定員】 5名

【受講条件】 高校卒業程度の化学と生物の知識があり、畜産業に関わりがある方

【受講料】 9,000円

【開講日時】 2月10日（火）8時50分～17時50分
2月12日（木）8時50分～17時50分
2月13日（金）8時50分～17時50分

【連絡事項】

教科書の購入は不要です。

講義支援システム（Moodle）を使用します。

アクセスマップ

1. 山口市吉田キャンパス 〒753-8511 山口市吉田 1677-1
 KDDI 維新ホール 〒754-0041 山口市小郡令和1丁目1-1



山口市吉田キャンパス

JR

新山口駅から車で25分
 湯田温泉駅から徒歩25分

バス

山口大学前バス停から
 徒歩3分

KDDI 維新ホール

JR

新山口駅下車、北口直結

自動車

中国自動車道小郡 JCT
 経由、山口宇部道路長谷
 ICから約1分

2. 宇部市小串キャンパス 〒755-8505 宇部市南小串 1-1-1



小串キャンパス

JR

宇部新川駅から徒歩10分

バス

宇部中央バス停から徒
 歩10分

2025(令和7)年度山口大学公開講座・開放授業後期受講申込書

申込開始日時 2025(令和7)年7月14日(月)9時00分

申込開始日時より前に届いた申込書の受付は行いません

申込者情報		申込日	R7年 月 日
ふりがな		年代	歳代
氏名			
		性別	男・女
住所	〒 -		
電話番号	※平日に連絡が取りやすい番号をご記入ください		
メールアドレス	@		
備考	※高校生以下の方は学年 ※山口大学学生は所属		

希望講座・授業科目情報

公開・開放の別	講座・授業番号	講座名・授業科目名	備考
公開・開放			
計			講座・授業

- ▶ 太枠内に必要事項をボールペンでご記入の上、FAX 又は郵送で地域未来創生センターまでお申込みください。
- ▶ お申込みにより取得した個人情報、個人情報保護の観点から厳重に管理し、次の目的以外には使用しません。
 - ①当該講座又は当該授業への登録及び受講に関する連絡・運営
 - ②今後の公開講座等の案内
 - ③統計情報の作成

山口大学地域未来創生センター

〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL083-933-5059 FAX083-933-5029
[受付時間] 9:00~17:00 (平日)

大学側記入欄	
登録	受付
<input type="text"/>	<input type="text"/>

お申込み・お問合せ先

山口大学地域未来創生センター

〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1

TEL 083 - 933 - 5059

FAX 083 - 933 - 5029

受付時間 9 : 00 ~ 17 : 00 (平日)

